

平成29年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年1月12日

上場会社名 株式会社農業総合研究所 上場取引所 東
 コード番号 3541 URL http://www.nousouken.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 及川 智正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 松尾 義清 TEL 073-497-7077
 四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期第1四半期の業績（平成28年9月1日～平成28年11月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第1四半期	347	—	26	—	26	—	17	—
28年8月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期第1四半期	8.23	—
28年8月期第1四半期	—	—

(注) 1. 平成28年8月期第1四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成28年8月期第1四半期の業績及び平成29年8月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年8月期第1四半期	1,119	493	44.0	235.27
28年8月期	1,100	475	43.2	227.05

(参考) 自己資本 29年8月期第1四半期 493百万円 28年8月期 475百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年8月期	—	—	—	—	—
29年8月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 平成29年8月期の配当予想につきましては、現在未定であります。

3. 平成29年8月期の業績予想（平成28年9月1日～平成29年8月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	700	30.3	50	△38.9	49	△39.4	32	△37.4	15.27
通期	1,560	30.6	170	8.6	169	4.0	109	1.9	52.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年8月期1Q	2,095,500株	28年8月期	2,095,500株
② 期末自己株式数	29年8月期1Q	－株	28年8月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年8月期1Q	2,095,500株	28年8月期1Q	－株

（注）当社は第1四半期の業績開示を平成29年8月期より行っているため、平成28年8月期第1四半期の期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の発表時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外となっております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による景気対策や日銀の金融緩和策等の効果もあり、景気は緩やかな回復を続けております。しかしながら、米国大統領選挙でトランプ氏が勝利し、株式市場や為替相場が変動する等、先行きの不透明感が懸念されております。

当社の主たる事業領域である食品業界においては、中国産食品の安全性の問題や異物混入問題、食品偽装問題等、食の安心・安全に関する生活者の意識は引き続き高い状況にあります。

このような環境の下、当社は、農家の直売所事業に注力し、積極的にスーパーマーケット等の小売店（以下、「スーパー等」という）と交渉及び導入を進め、新規に導入いただいたスーパー等が増加し、平成28年11月30日時点で798店舗（前期末比+118店舗）まで拡大いたしました。スーパー等に対しては、関東地区や関西地区の店舗でのフェアや販促支援を強化し、より多くの農産物が販売できるよう努めてまいりました。また、登録生産者に対しては、相場情報やスーパー等の特売情報等を提供し、より多くの農産物を出荷していただけるよう努めてまいりました。その結果、農家の直売所事業による流通総額は1,615,945千円となりました。拡大しているスーパー等への農産物供給量確保のため、集荷場を関東地区等に開設し、集荷場は前期末より4拠点増加し平成28年11月30日時点で61拠点、登録生産者は前期末より240名増加し平成28年11月30日時点で6,005名と拡大いたしました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は347,115千円、営業利益26,994千円、経常利益は26,881千円、四半期純利益は17,242千円となりました。

なお、当社は第10期第1四半期において四半期財務諸表を作成しておりませんので、前年同四半期比の記載を省略しております。また、当社の事業は、単一のセグメントであるため、セグメント別の記載を省略しておりますが、スーパー等との契約による取引別の売上高と売上総利益は、次のとおりであります。

(委託販売システム)

「委託販売システム」における売上高は272,723千円、売上総利益は272,286千円（売上総利益率99.8%）となりました。

(買取委託販売)

「買取委託販売」における売上高は53,326千円、売上総利益は13,772千円（売上総利益率25.8%）となりました。

(卸販売)

「卸販売」における売上高は21,065千円、売上総利益は5,733千円（売上総利益率27.2%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して18,974千円増加し、1,119,301千円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ19,151千円増加し、1,052,645千円となりました。これは主に現金及び預金の減少40,804千円、売掛金の増加57,641千円によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ176千円減少し、66,656千円となりました。

当第1四半期会計期間末における負債は、前事業年度末と比較して1,732千円増加し、626,283千円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ9,541千円増加し、546,063千円となりました。これは主に買掛金の増加52,140千円、賞与引当金の増加7,835千円、未払法人税等の減少50,583千円によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ7,809千円減少し、80,220千円となりました。これは長期借入金の減少7,809千円によるものであります。

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比較して17,242千円増加し、493,018千円となりました。これは、四半期純利益17,242千円の計上によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年10月12日に発表いたしました平成29年8月期業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	726,179	685,375
売掛金	296,357	353,999
その他	13,689	16,350
貸倒引当金	△2,732	△3,078
流動資産合計	1,033,494	1,052,645
固定資産		
有形固定資産	3,417	4,239
無形固定資産	24,626	23,542
投資その他の資産	38,788	38,873
固定資産合計	66,832	66,656
資産合計	1,100,326	1,119,301
負債の部		
流動負債		
買掛金	344,906	397,046
短期借入金	350	-
1年内返済予定の長期借入金	31,236	31,236
未払金	70,243	75,204
未払法人税等	59,945	9,361
賞与引当金	8,722	16,558
その他	21,118	16,657
流動負債合計	536,521	546,063
固定負債		
長期借入金	88,029	80,220
固定負債合計	88,029	80,220
負債合計	624,550	626,283
純資産の部		
株主資本		
資本金	199,216	199,216
資本剰余金	184,216	184,216
利益剰余金	92,343	109,585
株主資本合計	475,776	493,018
純資産合計	475,776	493,018
負債純資産合計	1,100,326	1,119,301

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)
売上高	347,115
売上原価	55,323
売上総利益	291,792
販売費及び一般管理費	264,797
営業利益	26,994
営業外収益	
受取賃貸料	443
営業外収益合計	443
営業外費用	
支払利息	179
賃貸費用	376
営業外費用合計	556
経常利益	26,881
税引前四半期純利益	26,881
法人税、住民税及び事業税	7,928
法人税等調整額	1,711
法人税等合計	9,639
四半期純利益	17,242

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項ありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項ありません。

(セグメント情報等)

当社は、農家の直売所事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。